

協会だより

2014.11
(公財)福島県
区画整理協会
発行人
遠藤 光一

今回の協会だよりは、当協会が最優先で進めている復興公営住宅等、復興まちづくりについて紹介します。

復興公営住宅「スピードとクオリティーを求めて」

一日も早い、住みたくなるコミュニティの住まいの確保こそが福島県の復興の原点です。当協会及び協力会社が一丸となって復興公営住宅加速化協議会により震災をバネに「元気、勇気、やる気」を合言葉に、ベクトルを合わせながら夢を持って最優先で進めます。



理事長 遠藤 光一

昨年7月に当協会が公益財団へ移行し、新たな目標として「公益目的事業の拡大推進」を積極的に図るとの方針が出されました。

一方、福島県として最重要課題の復興公営住宅整備に、県内宅地整備事業に実績のある公的機関として、基本設計から工事監理までの一括委託方式により、16地区（平成25年度5地区・平成26年度11地区）を受託し鋭意実施中です。

復興公営住宅整備加速化の「重い」責務と避難者の「思い」を真摯に受け止め業務執行に職員一丸となって取り組んでいます。



技術参事 磯貝 信



「第1回復興公営住宅整備加速化協議会」より

新スタッフを紹介します

7月からお世話になっております。放射能から逃れ、助け合ってきた仮設住宅での新たなコミュニティと、受け入れ地域との関係を大切に、帰還・新地・定住の未来を、こころ和む環境で自由に語り合えるまちにするために、「街区デザインガイドライン（案）」※1を作成しました。

街区デザインは、水循環と炭素循環を基本に、自然と人、人と人、街と人のコミュニティを町のデザインから考えることです。特に、玄関から繋がるコモン※2というコミュニティ広場兼道路で、子供たちが自然を感じ安全に遊べ、高齢者も和み語り合える空間です。そして、そのコモンを町の大人たちが見ている“こころの合意形成”がある安心できるまちづくりを目指しています。



顧問 高萩 幸一

※1 街区デザインとは…

自然と人、人と人、街と人、そして子供が五感から得る感覚の豊かさ、そこから生じる感情の豊かさ、それを共有する場のコミュニティ（向こう三軒両隣の付き合い）を街のデザインからアプローチすることです。



※2 コモンとは…



コモンとは、共通、共用という意味です。コモンを囲んで暮らす皆さんが自主的に使い、管理できるスペースです。

10月から区画整理協会にお世話になっております。民間事業会社で区画整理を中心とした街づくりを40年間に亘って担当しておりました。担当した街づくりは日本各地で幅広く、また、直前は都市再生事業渋谷駅街区土地区画整理の施行者業務を担当しておりました。様々な場所、様々な時代背景のもとで街づくりを担当してきましたが、どのようなときでも、完成した街が、将来どのように発展していくのか？常に想いを巡らしながら日々努めてきました。復興公営住宅整備事業でもこの気持ちを忘れずに努めて参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



専門技術員 染河 邦信

平成26年9月1日から事業課に配属となりました。区画整理や復興公営住宅等、職員の方々にご指導いただきながら、一日も早く、お役に立て責任のある仕事ができるように努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

企画課（写真コンテスト・地域づくり活動支援・ホームページや協会だよりでの広報等）の担当もさせていただきます。皆様のお力をお借りしながら、良いものをお届け出来るように頑張っています。



副主査 南口 久美子

新地町現地事務所の取り組みを紹介します

日々変わりゆく町の景観を前に、半年という時間の流れを感じます。4月より新地町役場3階の一室に「公益財団法人 福島県区画整理協会新地町現地事務所」を開設し約6ヶ月が過ぎました。本格的な工事に着手した平成26年度からは、発注者支援として現地（新地町役場内）に新地事務所を構え職員3名が常駐し施工管理等の発注者支援も行っております。所員一丸となって努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。



新地町現地事務所長 高井 形而郎



新地町役場上空より

新地町では、震災からの復興にあたり、基本理念として『やっぱり新地がいいね』『自然輝き笑顔あふれる街再建』を掲げ「新たな常磐線や新駅と連携したまちづくり」に取り組んでおります。

本格的な事業化に着手するため、平成24年に新地町からの応援要請を受け、9月から新地町役場に常駐し、都市計画決定（同年11月）土地区画整理事業と津波復興拠点整備事業の同時認可（平成25年11月）、工事着工（平成26年2月）等を含めた新地駅周辺のまちづくりの支援（コーディネート）を行っております。



企画課長 鈴木 貴史

計画図



「新地駅周辺地区 津波復興拠点整備事業」より

協会トピックス

手軽な健康法ですよ

当協会では約10年ほど前から職員の健康増進のため、朝と午後にラジオ体操を行っています。

「ラジオ体操」には第1と第2がありますが、第1は「老若男女を問わず誰でもできること」第2は「体をきたえ筋力を強化すること」にポイントを置いて作られているようで、きちんとやればダイエット効果もあるそうですよ。

手軽な健康法の「ラジオ体操」で皆さんも体を動かしてみませんか。



ラジオ体操での一コマ



歓迎会での一コマ

編集後記

当協会では、今回全職員の似顔絵を作成しました。皆さんに、親近感や印象度を高めてもらえるよう、これから名刺等にも使っていこうと思っていますので、お楽しみに。

何かと忙しい師走はもうすぐですね。時節柄飲みすぎ食べすぎには気をつけて、風邪などひかれませぬよう、健やかに過ごしてくださいませ。

発行/ (公財) 福島県区画整理協会

〒963-8014

郡山市虎丸町6番16号

あいおいニッセイ同和損保郡山第一ビル

TEL 024-921-5000/921-5027

FAX 024-921-8383

URL /<http://www.fukushima-kukaku.or.jp>